

ローンの組み方で返済額が数百万円変わる！

住まいづくりの勉強会

次回開催 9/18日 10/16日

時間 10:00～12:00

参加費 無料 定員 3組程度

お申込 9月17日(土)/10月15日(土)までに
お電話またはメールにていただけますと幸いです。

セミナー内容(抜粋)

- マイホーム検討の第一歩は適切な予算の把握から
- 初心者様にお勧め!適切な住宅購入の予算の計算方法は!?
- マイホームを購入するタイミングは?あなたの場合はいつ?
- 「失敗する人」と「成功する人」の家づくりの視点の違いとは!?
- 金利動向etc...年金受給年齢からみたローン返済計画
- 住宅ローン破綻を避けて、返済負担を軽減する方法
- 個別相談、オンラインでのご相談も対応いたします♪



9月のモデルハウス内覧会は17日±18日±19日開催!

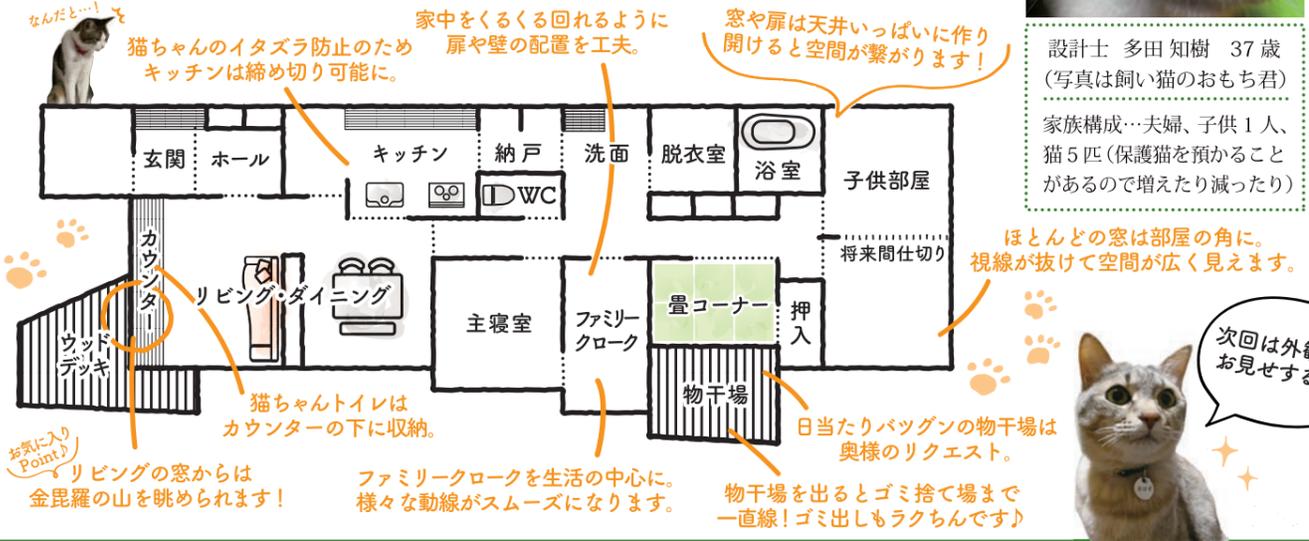
毎月第3土日曜日に開催予定です。
詳しくは当社WEBサイトをご覧ください。

- 1枠につき1組様限定
- 見学時間
- ① 09:30～11:00
 - ② 11:00～12:30
 - ③ 13:30～15:00
 - ④ 15:00～16:30
 - ⑤ 16:30～18:00
 - ⑥ 18:00～19:30 (※夕景ご希望の方)

ご希望の日時を、お電話またはメールにてお知らせください。メールの場合は弊社からの返信をもって予約確定となります。
※Yahooメールをお使いの方は、弊社からのメールが迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がございますのでご注意ください。

Vol.02 設計士、自邸を建てる。

壺谷建設、入社13年目の設計士が、ついに念願のマイホームづくりをはじめます!
設計士の家づくりをお伝えするこのコーナー、第2回目は、こだわりとアイデアが詰まった間取りを公開!
土地の形状と立地を最大限に活かした、人も猫ものびのび暮らせる住まいになりそうです。



設計士 多田知樹 37歳
(写真は飼い猫のおもち君)
家族構成…夫婦、子供1人、猫5匹(保護猫を預かることがあるので増えたり減ったり)

ほとんどの窓は部屋の角に。視線が抜けて空間が広く見えます。



「いやしのいえ Zen」はじまります!

お宅訪問 Vol.43
[細部まで描き込んだ美しい水彩画のように]

荻野寿也氏による造園工事&ワークショップ

-癒しの家だより-

住まいづくりの勉強会
モデルハウス内覧会開催

設計士、自邸を建てる。vol.02



いやしのいえ
zen

はじまります!

建築家・伊礼智氏設計のモデルハウスが遂に完成しました!

伊礼氏による設計のテーマは「性能と意匠の両立」と「外部と内部の融合のあり方」。
HEAT20(外皮性能基準)G2レベルの高気密高断熱性能で、35度を超える猛暑日でもエアコン1台の稼働で家中がひんやり。リビング~中庭~ウッドデッキの繋がりは、どこまでが外部で、どこまでが内部かを曖昧にしています。また棟を90度ずらすことで広がりを出し、さらに離れを作ることで、モデルハウス1軒だけで小さな集落を構成しているような仕上がり。屋根には日本古来より使用されてきた燻し瓦「銀古美」を葺き、この地域の風景にとってもよく溶け込んだモデルハウスとなりました。

「いやしのいえ zen」(zen=「漸」「善」「然」と名づけられた当社モデルハウス、これからは和だけじゃない、壺谷建設の新しい風を感じていただければと思っています!定期的な内覧会も開催しますので、是非お越しくださいね。



モデルハウス内覧会 9月17日±18日±19日開催!

お申し込み方法など、詳しくは最終ページをご覧ください。

壺谷建設株式会社

〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬4番地1

☎ 0875-74-3881

✉ info@tsuboya.jp https://www.tsuboya.jp/

建設業許可番号: 香川県知事許可(特-30)第1181号

つばや流が必要ない場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。



インスタ
やってます!!



11号線沿い「癒しの家」看板が目印



お宅訪問 43 細部まで描き込んだ美しい水彩画のように

今回は高松市国分寺町で増築・造園工事（竣工 2016.12）を行なった、I様にお話を伺ってきました。

一 どのような経緯で増築工事に至ったのですか？

自宅の隣にある土地に新しい家を建て、建物をつなげることにしました。自宅も築40年近くになっていたので新しく建て直す案も出ましたが、自分が20代の時に建てた思い入れのある家。頑張ってきた証でもあるので壊したくありませんでした。そこで、自宅部分はLDK、玄関、廊下などのリフォームを行い、新築部分には主寝室、座敷、縁側、水廻りを設けて、ゆっくり過ごせる住まいを計画しました。

一 なぜ、弊社をお選びいただけただけなのでしょう？

家を建てることを決めてから、さまざまな住宅展示場を回り、壺谷建設さんと出会ってから4年の年月が経っていました。その間、たくさんのお家を見てきましたが、最終的に「壺谷建設に勝るものはない」という考えに至り、お願いすることにしました。決め手になったのは大工さんの腕。どの家も隅々まで丁寧な仕事で、手抜きは一切ありません。なかでも特にいいと思っていた大工さんに施工をお願いできるのかを確認して打ち合わせに入りました。

一 家づくりにあたって、こだわった所はありますか？

この家は「壺谷社長のセンス」と「大工さんの腕」で建てた家。だから、作り方に関してはほとんど口を出さず、お任せしました。淡路天然土の塗壁や京唐紙張りの天井、国産ナラ材の床、栗の木の縁側など、時とともに味わいが増す上質な素材をふんだんに使って、侘び寂びを感じる住まいに仕上げられました。唯一リクエストしたのは、臥龍山荘（愛媛県大洲市）で見た欄間を作ってもらおうことと、座敷を広く使うために雪見障子を引き込みにしてほしいということ。あとは



将来の生活を考え、廊下をバリアフリーにしてほしいとお願いしたぐらいです。

一 実際住んでみていかがですか？

家の中はどこにいても落ち着けます。その理由は風がよく通るからです。南側の玄関と北側の座敷を開けると風がサーッと抜けて、新鮮な空気に入れ替わります。夏場でも午前中はエアコンをつけなくてもリビングで過ごしたり、アトリエで水彩画を描いたりできるし、風の通り道である畳敷の廊下は仮眠できるぐらい気持ちがいいですよ。あと、縁側で庭を眺めながらゆっくり過ごすのが私たち夫婦のお気に入り。工事の際、造園も一緒をお願いしたのですが、里山の風情を感じる雑木が季節の彩りを見せてくれるので、ここに座って話をしていると心が癒されます。

一 家づくりをお考えの方にアドバイスをお願いします。

とにかく、たくさんのお家を見てほしいということですね。どこで建てるか決めるまではいろいろな会社が建てた家を見て、壺谷で建てるか決めたら、壺谷の家を少しでも多く見てください。そして家づくりがはじまっても、見学会に足を運んでどんどん見せてもらうこと。そうすれば、あの家のココを取り入れたいとか、こんな仕様にしたいとかを伝えることができます。あとは税金などのお金の面でもよく相談しておくといいと思います。住宅ローンだけを考えて計算していても、税金の支払いなどで思わぬ出費が生じるかもしれません。些細なことでも気になることがあれば相談しておくべきだと思います。



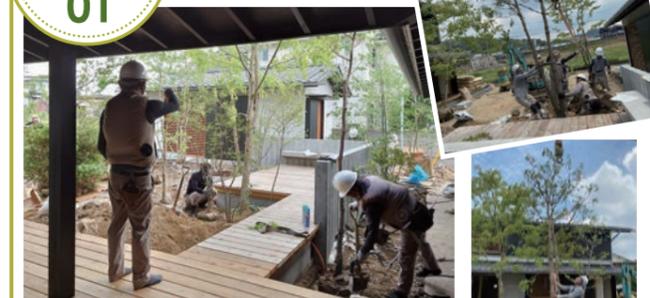
大型船の船長を引退し、現在は趣味で水彩画を描かれているお施主様。普通寺の御神木をダイナミックに描いたこの作品はお気に入りのひとつ。

荻野景観設計 荻野寿也氏による造園工事&ワークショップ

モデルハウスの完成にあわせて、造園工事を行いました。今回造園工事をお願いしたのは、荻野寿也氏。伊礼さんの建築の庭もよく手掛けられている人気造園家です。3日間に渡る造園工事、そして最終日に開催したワークショップの様子をご報告します！

Landscaping DAY 01

荻野景観設計事務所より荻野さんを始め総勢10名にお越しいただき、朝から早速植え込みを行います！



全体のバランスを確認しながら指示を出す荻野さん。枝1本1本の動きまでチェックします。



モデルハウスの窓からの景色が、あっという間に変わっていきます。当社社員もうっとり見惚れるほどの景観。

Landscaping DAY 02

1日目は背の高い樹木を植え、2日目はその樹木のまわりに低木を植えていきます。



この日は朝から土砂降りでしたが、荻野さんの指示のもと、昨日と変わらないペースで作業が進みます！



低木を植えたあとは芝生を敷き、翌日に植え付けを行う草花の苗の形を整えます。植え付ける場所へ配置し、2日目終了！

Landscaping DAY 03

荻野景観設計によるモデルハウス造園工事3日目、この日は造園工事の仕上げを行いながら、お客様を招いて草花植え付けのワークショップを開催します！



まずは荻野さんから参加者の皆様へ、庭づくりについてのお話をさせていただきます。

見た目だけでなく、香りや風水まで考えながら植栽を選ぶという荻野さんのお話は、皆さんとても真剣に聞かれていました。

建物の内側・外側からの眺めを確認します。庭づくりの際は「居場所からの視線を織り込むことが肝心」と荻野さん。

苗や植え方の説明をさせていただき、作業開始！苗は「不等辺三角形」を意識して植えることが、荻野さんの庭づくりのポイントだそうです。

苗を植え付けた後は、株元を「マルチング材」で覆います。雑草対策や、乾燥や温度変化から根を守ります。見た目も良くなりますよ◎



続いて、苔の登場！ たっぷりの水で湿らせたあと、地面に貼り付けるように置いていきます。

最後に、芝生に目砂入れ（芝生の上に砂をかぶせること）を行います。

目砂入れを行うことで、芝生の繋ぎ目や表面の凹凸を整え、また生長を促進する役割があります。しっかりと芝生に馴染ませて、ワークショップ終了！



皆様のおかげで、とっても素敵な庭が完成しました！本当にありがとうございました！